





# 準備





## デジタルスチルカメラの準備

デジタルスチルカメラの取り付けは、湿気の少ない室内などでおこなってください。高温多湿な場所でのマリンパックの開閉は、マリンパックの前部のくもりの原因となります。

デジタルスチルカメラの取扱説明書もあわせてご覧ください。

- デジタルスチルカメラのストラップをはすず。
  - バッテリーを入れる。  
十分に充電してあるバッテリーを入れてください。
  - “メモリースティック デュオ”を入れる。
  - デジタルスチルカメラの電源を入れる。
  - デジタルスチルカメラのモードスイッチを「**☑**」にする。  
デジタルスチルカメラのモードスイッチを「**☑**」にして電源を入れると、液晶画面が「ON」になります。
  - デジタルスチルカメラの設定をハウジングにする。  
「ハウジング」を「入」にすることによって下記のようにマリンパックに対応したボタンの動きに変更します。
    - (画面表示オン/オフ) ボタン：撮影時はフラッシュボタンになります。再生時は使えません。
    - Q / Q (ズーム) ボタン：撮影時はズームボタン、再生時は画像送り／戻しボタンになります。
- 「入」にすると、自動的にマクロ撮影もできます。

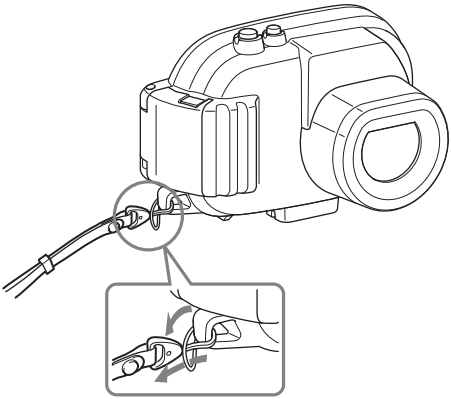
**ハウジングの設定方法**

- 「□ (オンスクリーンキー)」ボタンを押す。
- 「MENU」をタッチし、「セットアップ」を選ぶ。
- ▲▼をタッチし、「 (設定4)」まで移動させる。
- ハウジングをタッチし、「入 」にする。
- デジタルスチルカメラの画面の右上の「」をタッチし、設定する。  
ハウジングが「入」になっていることを確認する。
- 「□ (オンスクリーンキー)」ボタンを押し、「ハウジング 」を確認する。

- デジタルスチルカメラのAFイルミネーターを「OFF」にする。  
AFイルミネーターは使用できません。
- デジタルスチルカメラのレンズや液晶画面が汚れていないことを確認する。

## ハンドストラップを取り付ける

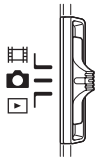
ご使用前に付属のハンドストラップを取り付けることをおすすめします。



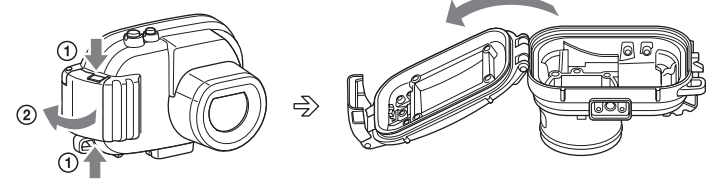
**ご注意**  
マリンパックのボディーを閉じるとき、ハンドストラップのはさみ込みにご注意ください。はさみ込むと水漏れの原因となることがあります。

## デジタルスチルカメラをマリンパックに取り付ける

- デジタルスチルカメラの電源を切る。
- デジタルスチルカメラのモードスイッチを「**☑**」にする。



- マリンパックを開ける。



上下のOPENボタンを同時に押しながら①、バックルを矢印②の方向にはすし、マリンパックのボディーを開く。

**ご注意**  
スぺーサーは、マリンパックを保管する際に必要ですので、紛失しないようにご注意ください。

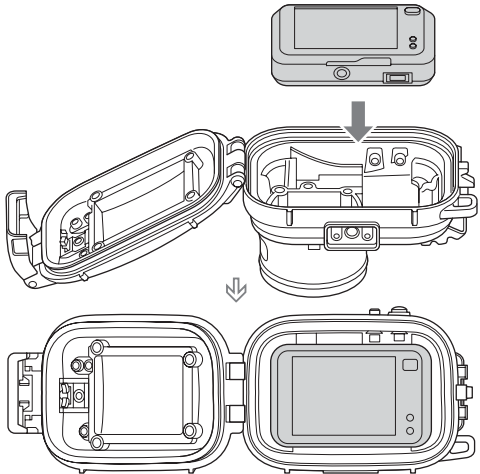
- マリンパックの準備をする。

別冊のリングメンテナンスマニュアルを必ずお読みください。  
リングの取り扱いについての重要な説明が書かれています。

- リングを取りはすず。
  - リングにグリスを塗る。  
リング、溝および本体との接触面の砂やゴミなどをきれいに取り除き、リングに薄く均一にグリスを塗る。
  - 防滴パッキンに砂やゴミが付着していないかを確認する。
  - リングを取り付ける。
- ご注意**
- 防滴パッキンをはすしたり、グリスを塗ったりしないでください。
  - 砂やゴミが付着したままふたを閉めると、本体に傷をつけたり、水漏れの原因となることがあります。

- マリンパックにデジタルスチルカメラを取り付ける。

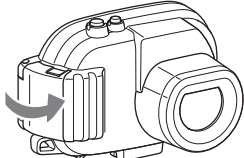
デジタルスチルカメラを出し入れするときは、必ず電源を切ってください。電源が入ったままではデジタルスチルカメラのレンズを傷つけることがあります。



デジタルスチルカメラが正しく入っているか確認してください。

- ボディーを閉じて、バックルを締める。

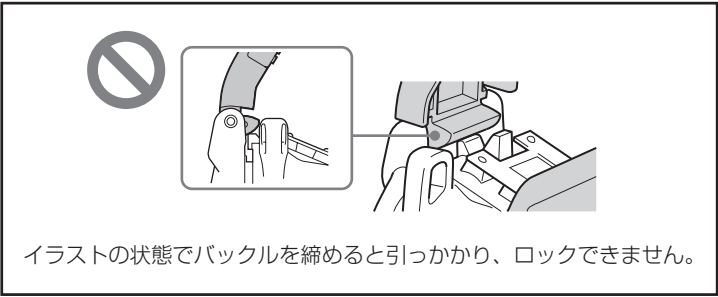
ボディーをしっかり押さえ、バックルがカチッと上下2箇所がロックされるまで押してください。



**ご注意**

- マリンパックのボディーを閉じるとき、リングの表面とマリンパックの溝に、ゴミや砂、毛髪などがついていないことを確かめてください。下記のような異物をはさみ込むと、水漏れの原因となることがあります。
- デジタルスチルカメラをマリンパックに取り付けると、タッチパネルの操作ができません。

ボディーを閉じるときのバックルの位置

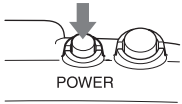


イラストの状態でバックルを締めると引っかかり、ロックできません。

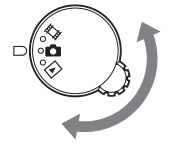
# マリンパックを使う

## 撮影する

- 電源を入れる。



モードダイヤルが正常に動くことを確認してください。



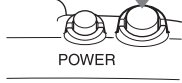
モードダイヤルを回すと、次の順にモードが切り換わります。



各モードについては液晶画面で確認してください。

- モードダイヤルを希望のモードに合わせ、シャッターボタンを押す。

液晶画面を見ながら撮影できます。  
静止画を撮影するとき…デジタルスチルカメラのモードスイッチを「**☑**」にする。  
動画を撮影するとき…デジタルスチルカメラのモードスイッチを「**☑**」にする。  
動画撮影時、音声を記録することはできません。  
詳しくは、お使いのデジタルスチルカメラの取扱説明書をご覧ください。



### ご注意

デジタルスチルカメラを収納した状態で、モードダイヤルをむやみに回さないでください。故障の原因になります。  
水中では水の屈折率が大きいため、陸上より約1/4距離が近くに見えます。

### さまざまな機能を使う／設定をする

マリンパックに収納したデジタルスチルカメラのさまざまな機能を使うことができます。

ズームボタン



モードダイヤル



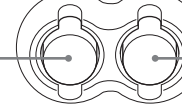
フラッシュボタン



### ズームする

ズームボタンを押します。

W側を押し続けると、徐々に広角 (Wide) になります。



T側を押し続けると、徐々に望遠 (Telephoto) になります。

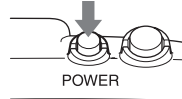
### ご注意

電源を入れたまま一定時間操作しないと自動的に電源が切れます。これはバッテリーの消耗を防ぐためです。再度撮影するには、電源を入れ直してください。詳しくは、お使いのデジタルスチルカメラの取扱説明書をご覧ください。

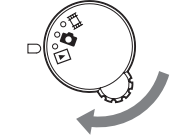
## ズームボタンを使って画像を見る

デジタルスチルカメラのズームボタンを使って、液晶画面で撮影した画像を見ることができます。動画の再生はできません。

- 電源を入れる。



- モードダイヤルを「**□**」にする。



- ズームボタンを操作して、再生したい画像を選ぶ。

前の画面へ



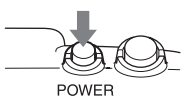
次の画面へ

詳しくは、お使いのデジタルスチルカメラの取扱説明書をご覧ください。

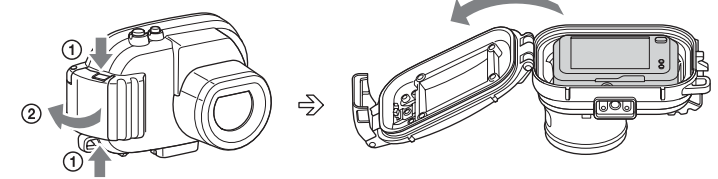
## デジタルスチルカメラを取りはすず

- 電源を切る。

デジタルスチルカメラを出し入れするときは、必ず電源を切ってください。電源が入ったままではデジタルスチルカメラのレンズを傷つけることがあります。



- マリンパックを開ける。



上下のOPENボタンを同時に押しながら①、バックルを矢印②の方向にはすし、マリンパックのボディーを開く。




- デジタルスチルカメラを取り出す。

長時間ご使用になったときは、デジタルスチルカメラが熱くなります。電源を切ってからしばらく放置したあとに、デジタルスチルカメラを取り出してください。

デジタルスチルカメラを取り出すとき、落とさないようにご注意ください。

- デジタルスチルカメラのハウジングを必ず「切」に設定する。

**ハウジングの解除方法**

- デジタルスチルカメラの電源を入れる。
- 「□ (オンスクリーンキー)」ボタンを押す。
- 「MENU」をタッチし、「セットアップ」を選ぶ。
- ▲▼をタッチし、「 (設定4)」まで移動させる。
- ハウジングをタッチし、「切」にする。
- デジタルスチルカメラの画面の右上の「」をタッチし、設定する。
- 「□ (オンスクリーンキー)」ボタンを押し、メニューを消す。  
画面に「ハウジング 」がないことを確認してください。

### ご注意

マリンパックを開ける前に、マリンパックを水道水または真水で洗い、柔らかい布で水滴を拭き取ってください。マリンパックを開けたときに、体や毛髪、ウエットスーツの袖口などからの水滴がデジタルスチルカメラにかからないようにご注意ください。

## ダイビングの前に

- 水中撮影をする前に、水深1m程度のところで正常に作動するか、また水漏れがないか確認してから潜水を始めてください。
  - デジタルスチルカメラは、ダイビングの前にあらかじめマリンパックに取り付け、船上や海岸などでのマリンパックの開閉は、できるだけ湿気の少ないところで行ってください。デジタルスチルカメラを取り付けるときは、できるだけ湿気の少ないところで行ってください。
  - ご使用の前に、マリンパックの前後のボディーの間に異物のはさみ、ゴミがないかを確認してください。
  - ご使用の前に、必ず撮影可能枚数、バッテリーの残量をご確認ください。
  - 水中で撮影すると、被写体の色が青みがかって見えることがあります。このような場合は、色の補正に別売のカラーフィルターキットVF-MP5K\* (別売) をお使いになることをおすすめします。
- \* VF-MP5Kに付属の減光フィルターは使用できません。

## 撮影に適した時間

太陽が真上にある午前10時から午後2時頃までが、撮影に最も適した時間です。  
太陽の光が届きにくい場所での撮影や夜間の撮影には、水中ビデオライトHVL-ML20M (別売) をお使いください。

## 各部の名前

